

# 世界農業遺産(GIAHS)認定

## トキと共生する 佐渡の里山



トキの生息に必要な環境は私たち人間にとっても暮らしやすい環境であると言えます。この環境を守るため努力を続けている佐渡の人々の取組を理解することを通し、環境について考えます。

学習のねらい



自然・環境

1 乱獲や生息地の環境悪化等により絶滅した日本産のトキ保護活動について知り、命の大切さを学ぶ。

2 トキの野生復帰や減農薬栽培など、環境保護活動に取り組む人々の気持ちを学び、農業への理解を深める。



野生のトキに  
会えるかな♪



活動1

所要時間 45分

### 「トキの森公園」でトキの観察をしよう

「トキ資料展示館」は観光客にトキの生態や保護・繁殖・野生復帰に向けての取組を知ることができます。併設する「トキふれあいプラザ」では、飛翔やエサを食べる様子などトキの様子を観察することができます。



活動2

所要時間 1時間

### トキの野生復帰についてのお話を聞こう

2008年9月、これまで人工で飼育されてきたトキが初めて大空へ飛び立ちました。トキの保護に取り組んできた佐渡の人々にとっては長い間の夢が叶った瞬間でした。なぜトキは一度絶滅してしまったのか、トキの飼育の難しさ、野生でたくましく生きるトキを優しく見守る人たちから講話を聞けます。



活動3

所要時間 3時間

### 田んぼの生きもの調査

ビオトープや田んぼなどに生息するトキのエサとなる生きものを観察します。どんな生きものがあるか、網やバケツを持って採取し、種類を調べて記録します。そしてエサとなる生物が棲みやすい環境や農業の問題などを考えます。(右下の画像はサドガエルです。)



写真:佐渡市農業政策課提供

お問い合わせ



佐渡観光交流機構

〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷353(両津港佐渡汽船ターミナル2F)

TEL. 0259-58-7285

## 世界農業遺産(GIAHS)とは

ジアス(GIAHS: Globally Important Agricultural Heritage Systems)とは、グローバル化の影響で衰退の途にある伝統的農業や文化、土地景観の保全及び持続的活用の推進を図ることを目的に、2002年に国連食糧農業機関(FAO)が開始し、日本では2011年に、佐渡市と能登地域が初めて登録されました。(左の画像はイメージです。)

